

地域で共に生きる障害児・障害者アート展

アートの多様性を楽しむ

折々、それぞれ、違いが楽しい、一緒に嬉しい



「思いやりのわ」 港区立精神障害者支援センター あいはーと・みなと (共同作品) より

2026.1/16 **金** - 2/18 **水** 9:00-17:00

MINATO
CITY
LOCAL
HISTORY
MUSEUM

港区立郷土歴史館

4階ギャラリーほか

〒108-0071 港区白金台 4-6-2 ゆかしの杜内

電話 03-6450-2107 FAX 03-6450-2137

主催：☎ 港区 監修：特定非営利活動法人 虹色の風
問合せ：港区保健福祉支援部障害者福祉課障害者福祉係
電話 03-3578-2670 FAX 03-3578-2678

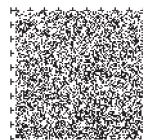
※土曜日のみ 9:00-20:00

※会期中無休

入場無料



港区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



アート展の概要

港区では、「障害者が創作した作品を、地域の人たちに見て感じてもらいたい」との思いから、平成23年度から障害児・障害者のアート展を開催してきました。

今年度は港区立郷土歴史館4階のギャラリー周辺で開催します。

障害者の個性あふれる色彩豊かな作品をきっかけに、障害の有無にかかわらず、多様な人々が交流し、お互いを知ること、地域に生きる人々がひとつとなり、未来を共に歩む大きな力になると信じています。

【展示作品について】

1. 重度障害児の日中一時支援事業の中で制作された作品
2. 区内の障害児・者施設の日中活動の中で制作された作品
3. 障害者週間記念事業のポスター展の優秀作品

港区保健福祉支援部 障害者福祉課

出展事業

港区重度障害児日中一時支援事業

事業所 ※50音順

アイエスエフベネフィット青山
あいぐらんアップ 浜松町教室
風の子会
コアヴィレッジ芝公園
工房アミ
工房ラピール
新橋はつらつ太陽
すてっぷわん
たいらか
DRK 青山スタジオ
西麻布作業所
虹色の風
ハービー&マックローリン・陽だまり介護センター
ハッピーテラス 芝浦教室
港区立児童発達支援センター ぱお
港区立精神障害者支援センター あいは一と・みなと
港区立障害者支援ホーム南麻布
みなと工房
みなと障がい者福祉事業団

アートの多様性を楽しむ

～ 折々、それぞれ、違いが楽しい、一緒に嬉しい ～

今回のアート展は港区の歴史的建造物「港区立郷土歴史館」で開催されます。

この建物は、東京大学安田講堂等で知られる内田祥三氏が設計し、1938年に建設された「旧公衆衛生院」を保存・改修して活用しています。「内田ゴシック」と呼ばれる特徴的な外観で、建物内部の意匠も素晴らしいです。

この建物内のギャラリーでアート展を行い、各事業所の力作を観ていただけることをうれしく思います。

条件や環境に左右されることなく自分を表現できることは大切で、無限の可能性を秘めています。そしてそれは、多様性が共存する最大の魅力であり、未来に託す希望なのではないでしょうか。

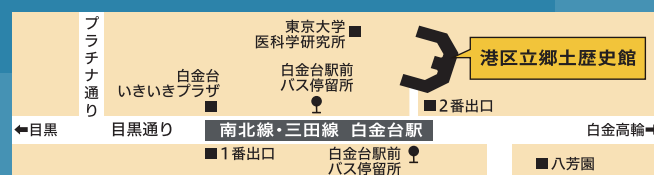
85年以上前に造られた建物の中での時空を超えたアートコラボレーションに是非お越しいただけましたら幸いです。

監修協力 特定非営利活動法人 虹色の風

MINATO
CITY
LOCAL
HISTORY
MUSEUM

港区立郷土歴史館 4階ギャラリーほか

〒108-0071 港区白金台 4-6-2 ゆかしの社内
電話 03-6450-2107 FAX 03-6450-2137



◇港区立郷土歴史館令和7年度企画展 開催情報◇
「未来に伝えよう! みなと遺産 新指定文化財展/発掘調査速報展/昔のくらし展」
令和8年1月10日(土)～3月8日(日)
2階特別展示室
主催・問い合わせ先: 港区立郷土歴史館

東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線「白金台」駅下車2番出口徒歩1分
都営バス・東急バス「白金台駅前」停留所下車徒歩1分
※一般車両用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
※障害者用駐車場のご利用については事前にご相談ください。